

議会だより



特集 女性消防士活躍中 !!

もくじ

特集	2
請願・陳情	7
閉会中トピックス	14

議案等審議	4
一般質問	8
次回定例会の日程	18



消防は男性の職業というイメージが強いですが、女性が活躍できる場がたくさんあり、全国的にも女性消防士が増えつつあります。那珂市消防本部では現在2名の女性消防士が活躍しています。



▲宮本 美希さん
ママさん消防士！



▲沢幡 茉歩さん
今年度入署の新人消防士！

特集 女性消防士活躍中！！



消防士になろうと思った動機を教えてください。

宮本さん 「頼りになる人になりたい」と理想はあったものの、高校生の頃、いくつか出た進路希望の中から担任の先生に「消防士が一番合っているのではないか」と推されたことがきっかけとなりました。

沢幡さん 女性職員の立場を活かし、より近い現場で市民と関わり多くの命を救いたい、また多くの人から信頼される消防士になりたいと考えたからです。

女性ならではの仕事ややりがいは何ですか。

宮本さん 私自身、女性の方がいてホッとした経験がありました。同じように、女性職員がいることで現場がなごみ、女性や小さなお子さんに安心感をもってもらえることは女性ならではの強みだと感じています。

沢幡さん 男性職員にかなわないところも多々ありますが、同じ目標を持った仲間と訓練をこなせたときにはとてもやりがいを感じています。

女性消防士として大変なことを教えてください。

宮本さん 女性特有の体調の変化などによって辛い時もありますが、ほかのことについては性別を意識したことはあまりないです。私が入署した当時は、女性専用のトイレや更衣室などの設備はありませんでしたが、今は環境も整備され、女性でも働きやすくなりました。



女性職員が活躍しやすい環境をつくり
後輩を支える存在になりたい



女性ならではの強みを活かして 現場に安心感を

持ち前の明るさで市民に信頼される
消防士を目指します！



沢幡さん 訓練の時、男性職員とのパワーの差を感じることはありますが、迅速性などに力を入れ、その差を埋められるよう頑張っています。

今後、どのような消防職員になりたいですか。

宮本さん 仕事に真摯に向き合うことに加え、女性消防士の活躍を多くのかたに知っていただくことも先輩である私の役目だと考えています。また、女性職員が活躍しやすい環境をつくり、新しく入署してくる女性職員を支える役割も担っていったらと思います。

沢幡さん 自分のやるべきことやできることを素早く判断し、指示される前に自ら動ける隊員になりたいです。また、持ち前の明るさで元気に活動し、先輩後輩、そして市民のかたからも頼られる消防士になれるように頑張ります。

●令和5年 第4回定例会●

那珂市の

こんなことが決まりました

◆会期 18日間 11月28日～12月15日

《傍聴者 59人》

今回提出された議案等は

市長提出案件…25件

請願・陳情…1件

議会提出案件…0件

計26件

提出された議案等とその結果（賛否が分かれた案件はありませんでした。）

議案等番号	議 案 等 名	内 容	結果
報告14	専決処分について（損害賠償請求に関する和解及び損害賠償の額の決定）	市の過失による事故等に対する損害賠償の報告。 （市道関係事故：3万5420円）	－
報告15	専決処分について（損害賠償請求に関する和解及び損害賠償の額の決定）	市の過失による事故等に対する損害賠償の報告。 （物損：19万7450円）	－
議案50	那珂市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	令和5年人事院勧告を受け、給料増額の遡及改定を行うもの。	可決
議案51	那珂市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例		可決
議案52	那珂市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例		可決
議案53	那珂市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例		可決
議案54	那珂市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準及び子ども・子育て支援法施行規則の改正に伴い、規定の不備を補正するため条例を改正するもの。	可決
議案55	那珂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の改正に伴い、出産予定の国民健康保険被保険者の保険税額を減額するもの。	可決
議案56	那珂市における土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部を改正する条例	国営那珂川沿岸農業水利事業で造成した基幹水利施設（機場等）の維持管理を、市営那珂川沿岸地区土地改良事業で実施することに伴い、賦課金の徴収方法の追加及び文言の修正をするもの。	可決
議案57	那珂市都市計画法の規定による開発行為の許可等の基準に関する条例の一部を改正する条例	現行の開発許可制度で建築された市街化調整区域の空き家について、要件を満たしていれば、誰でも居住でき借家も可能とする住宅への用途変更を認める基準を追加するもの。	可決
議案58	那珂市火災予防条例の一部を改正する条例	消防法施行規則及び対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の改正に伴うもの。火災予防条例の変電設備、急速充電設備、蓄電池設備、火を使用する設備等の設置届出に関する規定及び関連する表の一部改正。	可決

議案等番号	議 案 等 名	内 容	結 果
議案59	那珂市税条例等の一部を改正する条例	市税その他徴収金の督促手数料を廃止し、経費削減と事務効率化を図るもの。	可決
議案60	那珂市コミュニティセンター等整備基金条例を廃止する条例	ふれあいセンターすがやの完成により、建設予定の全ての施設整備を終え、令和5年度でコミュニティセンター等整備基金の全部を処分する予定であることから、条例を廃止するもの。	可決
議案61	令和5年度那珂市一般会計補正予算（第6号）	歳入歳出それぞれ3億8091万2000円を増額し、総額を241億4939万4000円とするもの。菅谷飯田線道路整備事業において、国交付金の加配に伴い、土地購入費及び補償金等の計上など。	可決
議案62	令和5年度那珂市国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第1号）	歳入歳出それぞれ1961万3000円を増額し、総額を54億1961万3000円とするもの。産前産後の保険税免除制度に伴うシステム改修に係る委託料の増額など。	可決
議案63	令和5年度那珂市公園墓地事業特別会計補正予算（第1号）	歳入歳出それぞれ25万7000円を増額し、総額を1325万7000円とするもの。諸支出金における一般会計繰出金の増額。	可決
議案64	令和5年度那珂市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第2号）	歳入歳出それぞれ100万4000円を増額し、総額を48億4995万8000円とするもの。配食サービス事業における配食数の見込み増に伴う委託料の増額など。	可決
議案65	令和5年度那珂市水道事業会計補正予算（第1号）	令和6年度の水道事業運営に要する契約を、令和5年度内に締結する必要があるため、債務負担行為を設定するもの。	可決
議案66	令和5年度那珂市下水道事業会計補正予算（第1号）	令和6年度の下水道事業運営に要する契約を、令和5年度内に締結する必要があるため、債務負担行為を設定するもの。	可決
議案67	建設工事請負変更契約の締結について	（仮称）四中学区コミュニティセンター新築工事で、地下外壁の防水処理の追加の必要が生じたことから、建設工事請負変更契約を締結するもの。	可決
議案68	市営那珂川沿岸地区土地改良事業の施行について	国営那珂川沿岸農業水利事業で造成した基幹水利施設を、関係8市町村が共同で管理していくため、市営土地改良事業として施行するもの。	可決
議案69	那珂市公の施設の指定管理者の指定について	常陸鴻巣駅ふれあい駅舎の指定管理について指定期間が満了となることから、改めて指定管理者を指定するもの。	可決
議案70	市道路線の廃止について	市道路線1件を廃止するもの。	可決
議案71	那珂市手数料条例の一部を改正する条例	戸籍法の一部の改正に伴い、本条例の一部を改正するもの。本籍地以外の戸籍謄本等の交付事務の追加など。	可決
議案72	令和5年度那珂市一般会計補正予算（第7号）	歳入歳出それぞれ5億5515万1000円を増額し、総額を247億454万5000円とするもの。住民税非課税世帯に対し1世帯当たり7万円を支給する住民税非課税世帯重点支援追加給付金事業の計上など。	可決
陳情3	財産権侵害に関する陳情	請願・陳情の内容は7ページを参照。	不採択

教育厚生常任委員会

◆議案第55号

那珂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

全世代対応型の持続可能な社会制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律及びその他関係法令が公布されたことに伴い、本条例の一部を改正するものです。

改正の内容は、出産予定の国民健康保険被保険者について、出産予定月（又は出産月）の前月から出産予定月（又は出産月）の翌々月までの分に相当する保険税額を減額、また、多胎妊娠の方については、出産予定月（又は出産月）の3か月前から出産予定月（又は出産月）の翌々月までの分に相当する保険税額が減額されます。なお、施行期日は、令和6年1月1日を予定しているため、令和5年11月1日以降に出産する国民健康保険被保険者が対象となります。

◆プラスチック廃棄物の分別収集及び再資源化（再商品化）について

本市における廃棄物処理の大きな課題は、ごみ排出量の減量化と資源化率の向上です。

本市、常陸大宮市及び大宮地方環境整備組合では、ごみ焼却施設の大規模改修工事、基幹改良工事を予定しており、令和8年度から本格化する事に伴い、ごみの排出抑制のために、「プラスチック使用製品廃棄物の分別収集、再商品化」に、市と市民が一体となって積極的に取り組みます。

まずは、容器包装プラスチックの分別収集から始めることとし、その後、製品プラスチックの分別収集へと広がっていきます。

今後は、令和6年度から市民への周知をしていきます。

Q 容器包装プラスチックと製品プラスチックの分別

収集をしている市町村は少ないが、どのような理由で分別収集するのか伺います。

A 令和4年度にプラスチック資源循環法が施行され、まだ間もないということもありますが、市としてはこれを機に、プラスチックの分別収集、再商品化に取り組みこととしました。



↑容器包装プラスチックはこのマークが目印です。

◆こども家庭センターの設置について

児童福祉法等の一部を改正する法律により、子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点の設立の意義や機能は維持した上で組織を見直し、「こども家庭センター」の設置に努めることとされました。

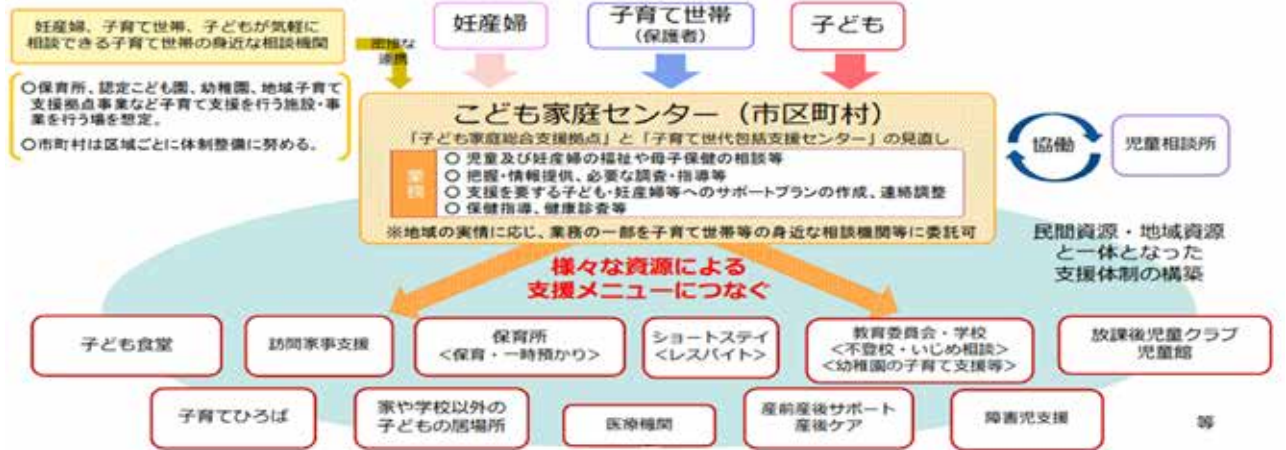
本市においては、令和6年4月1日付でこども課内に「こども家庭センター」を設置します。子育て世代包括支援センターや子ども

家庭総合支援拠点の両機能を組織として一体的に運営することで、母子保健と児童福祉両部門の連携・協働を深め、虐待への予防的な対応から個々の家庭に応じた切れ目のない支援を行います。

設置場所は今まで通り、児童福祉部門は本庁こども課内に、母子保健部門は総合保健センターひだまり内とし、これまで実施してきた相談支援等の取り組みに加え、特に支援を必要とする子ども・妊産婦等へのサポートプランの作成や民間団体と連携した地域資源の開拓など更なる支援の充実と強化を図ります。

Q 手続き等の窓口を一つに集約するワンストップ窓口を検討して下さい。

A 事務スペースの確保などの物理的な課題も含め、引き続き、課の統合やフロア配置などについて議論を重ねていきます。



請

願

陳

情

今回の定例会で採決した請願・陳情の概要をお知らせします。

《陳情 1件》

陳情第3号

財産権侵害に関する陳情

那珂市下江戸107812

小貫 秀夫

那珂市による財産権侵害が継続していることを主張し、市が法律に沿って対応するよう那珂住民の代表機関である市議会に支援を求めるものです。

審議の中では、常任委員

不採択

会という公の場で議論を行ったこと自体が支援につながるものと考えられ、個人に関する案件については、議会として取り扱うべきではないとの意見が出ました。

本会議での採決の結果、不採択と決定しました。

那珂市議会議員一般選挙

投票日

2月18日(日)

午前7時
▼
午後6時

期日前投票

2月12日(月)～17日(土)

時間：午前8時30分～午後8時

場所：那珂市役所1階／総合センターらぼーる

NEW

2月12日(月)・13日(火)

午前10時～午後4時

マルト SC 那珂店駐車場でも期日前投票ができます！

詳しくはこちらから



一般質問



《質問者 10名》

※一般質問の記事は、質問した議員が各自で作成しており、内容や表現については各議員の文責において掲載しています。

P 09 原田 陽子 議員

- ◇高齢者見守りネットワークについて
- ◇両宮遊歩道について

P 09 關 守 議員

- ◇土地改良区について

P 10 寺門 厚 議員

- ◇空き家対策について
- ◇少子化対策について
- ◇多面的機能支払交付金の活用について

P 10 小池 正夫 議員

- ◇公共交通の今後の在り方について
- ◇ふるさと納税について

P 11 遠藤 実 議員

- ◇気候変動対策の推進について
- ◇地域経済の活性化について
- ◇教職員の労働環境の改善について

P 11 武藤 博光 議員

- ◇マイナンバーカードの登録状況について
- ◇道路行政について

P 12 富山 豪 議員

- ◇都市計画について

P 12 古川 洋一 議員

- ◇大学などへ進学する生徒をもつ保護者に対する支援について
- ◇福ヶ平霊園と県道等をつなぐ道路について

P 13 花島 進 議員

- ◇戦没者遺族への弔慰金等の事務について
- ◇2023年人事院勧告の取入れについて
- ◇国民健康保険の会計について
- ◇芳野の市民農園とその利用料について
- ◇久慈川の防災工事について
- ◇道路の白線について
- ◇不登校問題について
- ◇額田地区の文化資産について

P 13 木野 広宣 議員

- ◇AED（自動体外式除細動器）の更なる活用について
- ◇通学路の安全確保について
- ◇給食アレルギー対策について

各質問者の下にあるQRコードを読み込むと一般質問の様子を見ることができます。

原田 陽子 議員

高齢者見守りネットワーク 構築と拡大について

関係機関との連携を図ります



Q 高齢者の一人暮らしや夫婦のみの世帯など、高齢者世帯の増加が見込まれるなか、地域による高齢者の見守り活動の重要性が増してきています。見守り活動における高齢者に対する災害への備えや対応について伺います。

A 保健福祉部長 平常時からの見守り及び災害時の安否確認や避難誘導などの支援を行う「避難行動要支援者支援制度」への登録をお願いしています。また、災害時には市及び関係機関と連携を図りながら支援を行います。

Q 高齢者に対する消費者トラブル防止のための見守りについて伺います。

A 保健福祉部長 地域包括支援センターなどの関係

者から情報提供をしていたり、だくよう働きかけを行い、相談があった場合には、消費生活センターなどと連携しながら、問題解決に向けた支援を行っています。

Q 地域で高齢者を見守ることができ、「消費者安全確保地域協議会」設置について検討していますか。

A 企画部長 すでに既存の見守り体制と連携しながら対応に取り組んでいますので、現時点での設置は考えていません。しかしながら、今後の高齢化の進行による状況の変化等を注視していくとともに、適切な対応に努めていきます。

議員のひとこと

地域の実情に合わせた高齢者見守り活動の組織作りを。

關 守 議員

土地改良区の 賦課金の計算方法は 定款に基づき総会で決定される

定款に基づき総会で決定される



Q 土地改良区とは、どんな組織なのか伺います。

A 産業部長 土地改良法の規定に基づき、都道府県の認可により設立された公法人です。本市には、他市町村と範囲がまたがっているところも含め、4つの土地改良区があります。土地改良区では、それぞれの区域内で、組合員の3分の2以上の同意により、営農環境を整えるため、農地や農道、用排水路の建設・整備を行う基盤整備事業や整備されたあと、施設の維持・管理などを行っています。

Q 賦課金の計算方法について伺います。

A 産業部長 土地改良法第36条で、土地改良区は、定款の定めるところにより、「事業の要する経費に充てる

ため、その組合員に対して、金銭、夫役または現金を賦課徴収することができ」と規定されています。

賦課金の計算は、農地の面積地籍や、用水量その他の指標により算出し、それぞれの改良区において、総会に諮って決定されます。

用途は、一般的に事務費や維持管理費などの土地改良区の運営費用や、基盤整備等や農道整備等で工事を行った場合の工事負担金に充てられています。

なお、賦課金等に滞納があった場合には、不公平感がないよう、法令に基づき対応していると聞いています。

議員のひとこと

土地改良区の業務は、さらに行政との関係を強めるべき。

寺門 厚議員

空き家対策として、空き家管理サービス制度設置を

制度設置に何が必要か調査する



Q 本市には令和5年3月現在、空き家が638戸あり、今後も増加傾向です。空き家対策として、空き家バンク制度が稼働していますが、なかなか利用が進んでいません。利活用者を増やすための魅力ある制度への改定を考えていますか。

A 建設部長 利活用者を増やすために、全国版空き家バンクへの参画、那珂市産業祭でのPRなど空き家バンク制度の積極的な周知活動を実施します。今後も利活用促進の有効策があれば積極的に取り組めます。

Q 放置空き家減少のために、外観調査や換気、郵便物の管理、敷地内の除草や剪定などのサービスを提供する空き家管理サービス制度の設置を提案しますが、

いかがですか。

A 建設部長 空き家対策の新たな手法として有効であると考えます。管理の範囲や費用負担など課題も含め、制度設置に何が必要か調査します。

Q ふるさと納税返礼品として、空き家管理サービスを適用すべきであると提案しますが、いかがですか。

A 企画部長 空き家見回りサービス、除草作業、庭木剪定サービスを返礼品としている自治体もあります。今後、提供できるサービス内容及び請け負う事業者の選定等を検討します。

議員のひとこと

今後増加する空き家、放置空き家を無くしたい。

小池 正夫議員

企業版ふるさと納税とは

企業の寄付を促す制度として創設



Q 那珂市の企業版ふるさと納税に関する寄付の現状について伺います。

A 企画部長 企業版ふるさと納税は、地方公共団体が実施する地方創生事業に対する企業の寄付を促す制度として、平成28年度に創設されました。那珂市の実績額は、令和3年度2件、510万円。令和4年度20件、1430万円。令和5年度は11月末現在で15件、300万円です。

Q 企業版ふるさと納税を促進するためにどんな施策を実施していますか。

A 企画部長 企業情報を持ち、実績がある専門事業者に委託して寄付の推進をしています。企業への寄付の働きかけや、ポータルサイトの運営、市の総合戦略

に基づいた対象プロジェクトの企画提案など様々な助言をいただき、令和4年度は、1430万円の寄付額となりました。市単独でも、本市出身の経営者や、プロジェクト関連の企業などに対し、案内を直接送付するなど働きかけをしています。

Q 企業版ふるさと納税の推進について、今後の取り組み方針を伺います。

A 企画部長 寄付をされる企業側の意欲を高めるようなプロジェクトの設定や、さまざまな機会に那珂市のアピールを積極的に行うなど、企業版ふるさと納税の確保に努めていきます。

議員のひとこと

税額控除に企業のイメージアップが図れるのが良いです。

遠藤 実議員

気候非常事態宣言を发出し、
みんなで取り組む姿勢を

地球温暖化対策実行計画を周知する



Q 近年の自然災害の頻発化・大型化や、今年の夏の異常な暑さなどを体験すると、気候変動対策は重要かつ喫緊の課題です。那珂市が具体的に進めている気候変動対策にはどのような事業がありますか。

A 市民生活部長 市民活動団体が行う環境フェスティバルを支援するなど市民への啓発を進めています。また、なか環境市民会議が策定した「アジェンダ21」を広く周知していきます。さらに、環境に優しい取り組みをしている事業者をエコショップに認定して支援しています。

Q いま地球は沸騰化と言われているくらい大変な状況です。幅広く多くの方々に影響を及ぼすことができ

る行政として、みんなと一緒に取り組みましようという意味合いで気候非常事態宣言を出し、市民・事業者と手を携えて進む姿勢を示していたいただきたいと考えますが、いかがですか。

A 市民生活部長 来年度、市は地球温暖化対策実行計画の区域施策編を策定する予定ですので、この計画を周知することで市全域への意識啓発を図っていきます。

議員のひとこと

宣言することで、さらに緊迫感を持つてやるべきです。

武藤 博光議員

高齢者等のマイナンバー
カードの登録状況について
出張受付など取得促進に努めます



Q 那珂市全体の登録状況はいかがですか。

A 市民生活部長 令和5年10月末現在、人口5万3563人のうち83・5%にあたる4万4975人が申請を済ませています。

Q 交付率向上のためにこれまでどのような取り組みをしてきましたか。

A 市民生活部長 各コミュニティセンター等の公共施設、市内の商業施設、企業や高校に出向き申請の受付を行いました。5人程度のグループも含め令和4年度は55回出張し699名受付けています。

Q 健康保険証との紐付けの状況は把握していますか。

A 保健福祉部長 市で把握できているのは、那珂市

国民健康保険と後期高齢者医療制度になります。令和5年9月末時点で紐付けが済んでいるのは、国民健康保険では、被保険者1万9900人中6344人で、割合は57・7%、後期高齢者医療制度では、那珂市の被保険者9565人中4739人で、割合は49・5%です。

Q 高齢者等の申請サポートはどうするのか伺います。

A 市民生活部長 身体障害がいや代理人を頼めないなど庁舎に出向けないかたには、施設や自宅に出向く取り組みをします。

議員のひとこと

マイナンバーカード信頼感の醸成に期待する。

富山 豪議員

瓜連地区から平野地区へと 連坦した市街化区域形成を

慎重に考える必要がある



Q 国道118号の4車線化が開通した瓜連地区で、主要地方道日笠間線が交差する大型スーパー周辺は、本市の立地適正化計画でも位置づけられていると

おり、那珂市北西部の生活を支える核となりつつあります。さらに今後、この場所の西側となる平野台団地との間にも、商業などの都市的機能の集約が期待され民間事業者の関心も強まってきています。しかし、当該箇所は瓜連地区の市街化区域と平野地区の市街化区域に挟まれた形の市街化調整区域であり、その土地利用に規制がかかっている場所でもあります。そこで、この場所を市街化区域に編入することで、平野地区の飛び地となっている市街化

区域を解消し、瓜連駅南側から連坦した市街化区域を形成することにより、さらに魅力ある活力あるまちづくりが可能になると考えますが、本市の考えを伺います。

A 建設部長 市の基本方針では、国道118号沿道は既存の商業、業務機能の維持を図り、平野地区では居住の維持更新を図るとしています。また交通網により連携を確保するコンパクトプラスネットワークと位置づけ、まちづくりを進めています。現在の社会情勢や土地利用を考えると区域区分変更は慎重に考える必要があります。

議員のひとこと
地域の実情に合った都市計画の見直しを願います。

古川 洋一議員

大学などへ進学する生徒を 持つ保護者に対して支援を

総合的な政策として考えていく



Q 子育てとは子供が社会に巣立つまでというのが私の持論です。小さなお子さんを持つご家庭への支援も大変重要ですが、加えて、大学などへ進学する生徒を持つ保護者にとっては経済的負担が一番大きい時期です。その支援にも目を向けてほしいと思います。

市独自の奨学金制度の設

A 企画部長 返済が困難な低所得世帯の状況、若者のUターン対策など、市民と市にメリットや効果があるような総合的な政策として考えていきますが、物価高騰対策のための単発の国

の交付金等では継続して支援できないため、一般財源をどうやって措置していくかが一番の課題です。

A 市長 大学等の進学期が経済的負担の重い時期でもあり、親元を離れて新生活を送る方は学費に加え自身の生活費にも出費がかさみ、それを支える保護者の負担は大変大きなものがあると理解していますが、将来的には那珂市へ還元していただきたい、那珂市に戻って人材として活躍していただきたいという思いもありますので、継続性や政策的な効果が期待できる支援を調査研究していきます。

議員のひとこと
子どもたちが夢を諦めることにならないよう祈ります。

花島 進 議員

道路の白線などが消え かかっているところが多い

「ご要望は道路管理者に伝えます」



Q 市内の道路で、白線が消えかかっているところが多い、横断歩道の表示が消えかかっているところも多い。近年、横断歩道を渡ろうとしていて人がいるときの、自動車の一時停止義務について取り締まりが強化される・あるいはされていると聞きます。安全のためにも、横断歩道通過の規則をはっきりさせるためにも白線をしっかりと表示して、横断歩道だということが明確にわかるようにすべきです。

A 建設部長 市内の消え

かかっている区画線や横断歩道は、道路パトロールや自治会からの申請及び問合せ等により把握に努めています。

市道の白線については、交通安全施設整備事業により計画的に補修はしていますが、管理する道路の延長も伸びていることから、全ての問題解消にまでは至っていないのが現状です。

ご要望については、それぞれの道路を管理する国土交通省や茨城県常陸大宮土木事務所、さらには公安委員会等に要請をしていきます。

議員のひとこと

市で把握できていない所は要望を出していきたい。

木野 広宣 議員

AED使用時には 女性への配慮をしてほしい

三角巾を順次配備していく



Q 心臓に係る突然死の主な原因には、心室細動や心室頻拍があります。

これらは、心臓が正しいリズムで脈を打たずに痙攣する状態を指します。不整脈が起こると、発生から1分ごとに救命率が7%から10%下がると言われています。いかに、早く救命、心肺蘇生を行うかが生死を分けることになります。

そこで、強い電気ショックを与えて心筋の痙攣を除去するため、電氣的除細動を自動的に行うのがAEDであります。公共施設や民間事業者など多くの場所でもAEDが設置されていますが、本市の公共施設の設置状況について伺います。

A 消防長 令和5年11月現在、公共施設46施設全て

に設置しています。また、市内の県施設全てにも設置されています。

Q AEDを使用する際の女性への配慮、三角巾の導入について伺います。

A 消防長 AEDのパットを貼付する際、衣類の胸の部分大きく広げる時があります。三角巾の導入は女性への配慮だけではなく、プライバシーの保護、止血や固定処置にも活用できることから、今後、本市設置のAEDに三角巾を順次配備していきたいと考えます。

議員のひとこと

AEDの収納箱に配備している自治体が増えていきます。

閉会中 議会活動レポート

定例会閉会中（9月～11月）の那珂市議会の主な活動をご紹介します

那珂市議会では市民に開かれた信頼される議会を目指す。その取り組みの一環として、茨城大学人文社会科学部教授の馬渡剛氏を講師に招き、「投票率の向上について」の勉強会を開催しました。

投票率向上の特効薬がない一方で、自分の住む地域

議員勉強会 投票率の向上について学ぶ

について学び、愛着を深めることや、ライフステージの変化で行政や政治、選挙に関心を持つようになるなどの話がありました。

しかし、投票率の向上のためには、多くの課題があります。議会としても、多くのかたに市政や政治意識を持ってもらえるように今後勉強をしていきます。



講師 馬渡 剛氏
茨城大学人文社会科学部教授

実施日
令和5年10月3日（火）

活動日誌

9月

22日 議会広報編集委員会
28日 議会広報編集委員会

10月

3日 議会広報編集委員会取材
議員勉強会
総務生活常任委員会
議会運営委員会

5日 議会広報編集委員会◎
12・13日 議会広報編集委員会視察
20日 教育厚生常任委員会
議員勉強会

25日 議会広報編集委員会◎
26日 全員協議会
議会ICT推進検討会
27日 議会運営委員会
議員勉強会

11月

16日 原子力安全対策常任委員会
20日 令和5年第1回茨城県市議会
議長会議員研修
21日 議会運営委員会
全員協議会
議会広報編集委員会
24日 原子力安全対策常任委員会
◎…オンライン形式で開催



原発容認派、批判派 それぞれの識者を招いての勉強会を開催

那珂市議会では、原子力発電問題について、容認派と批判派の識者から意見を聞き、討議をする勉強会を開催しました。

10月20日の勉強会では、東京大学大学院教授の岡本孝司氏を講師に招きました。岡本氏は、福島事故について自身の見解を述べた後、現在の安全対策の考え方を説明し、100%はないが、改良により安全は向上していくものと強調しました。

10月27日には、日立製作所関連会社で原子炉圧力容器を設計し、その後サイエンスライターとなり、国会が設置した福島原発事故の調査委員会委員も務めた田中三彦氏を講師に招きまし

た。田中氏は、現在の規制基準は、「重大事故は起こりうる」との考え方で作られているが、避難の問題は軽視している。重大事故の不安要因は多くあり、新規制基準に合格した原発は安全という考えは幻想であると述べました。さらに、福島原発事故の検討を行う新潟県の技術委員会が、東京電力の安全対策に効果をもたせたことなどの説明がありました。

勉強会の他、11月24日、原子力安全対策常任委員会において、日本原子力発電(株)から防潮堤工事で確認された施工不良と敷地内で起きた火災認定についての聴取を行いました。

実施日

令和5年10月20日(金)
令和5年10月27日(金)



講師 田中 三彦氏
サイエンスライター



講師 岡本 孝司氏
東京大学大学院工学系研究科教授

広報編集委員会視察

親しまれる議会広報紙の編集について調査

広報編集委員会は、議会広報紙の編集方法やICTを活用した議会広報などについて、10月12日・13日に那須町議会及び那須塩原市議会へ視察をしました。

両議会とも、より手に取って読んでもらえる議会広報紙を目指し、議会の活動を住民にわかりやすく伝えることで親しまれる広報紙づくりに取り組んでいました。また、議員を身近に感じてもらえることを意識した取材や特集記事の作成、さらに、表紙や紙面構成の工夫だけでなく、広報紙をスマートフォンなどから閲覧ができるよう、アプリを活用した広報活動もしていました。

視察を終え、当議会だよりにも反映できるものはすぐに取り入れることとし、今号から一般質問などのページを一部リニューアル

することにしました。また、スマートフォンアプリ「マチイロ」及びポータルサイト「イバラキイーブックス」への掲載を開始しました。当市議会では引き続き、市民の皆様によりわかりやすい紙面づくりと親しまれる議会だよりの編集に取り組んでいきます。



那須塩原市議会での視察の様子

視察を終えての新たな試み

ページの一部リニューアル

例えば…

一般質問をした議員の録画映像が視聴できるよう、QRコードを各議員のページに掲載を始めました。



「マチイロ」「イバラキイーブックス」の導入

いつでもどこでも議会だよりが読めます。

ページめくりや拡大・縮小などの操作も簡単！



マチイロ



イバラキイーブックス



SNSを活用しての情報発信

ICT推進検討会とも協議。

那珂市のSNSを活用し、本会議の日程や議会だよりの発行について通知します。

《那珂市公式 SNS》



Facebook



LINE



X(旧Twitter)



常任委員会調査報告

調査結果を集約し執行部に要望書を提出

◆総務生活常任委員会

◎調査事項

太陽光発電について

《調査完了》

委員会の調査事項「太陽光発電について」県や市の担当課との意見交換や視察などを行いました。

その結果、次の5項目を加えた太陽光発電施設設置に関する条例の早期制定を求める要望書を市に提出しました。

- 1 申請は、届出制とし、適用範囲は発電電力10KW以上とすること。
- 2 抑制区域を定めること。また市が定める総合計画等において同様もしくは好ましくない地域があればこれに準ずる区域とすること。
- 3 近隣住民とのトラブルを避けるため、住民への



事前説明会を義務化すること。

4 事業者、所有者の管理等についてそれぞれ責務の明記。

5 罰則（氏名等の公表）などを設けること。

◆教育厚生常任委員会

◎調査事項

子育てについて

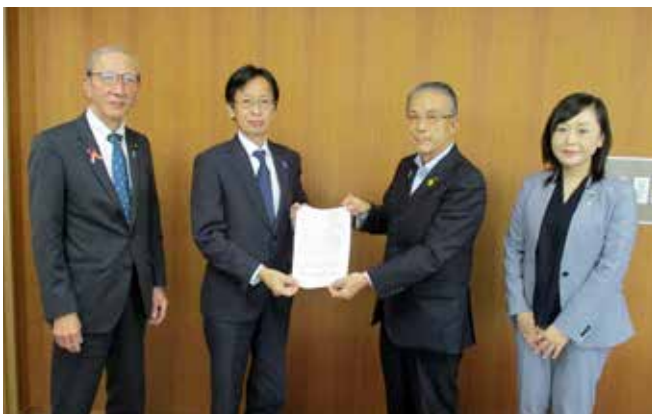
《調査完了》

委員会の調査事項「子育てについて」少子化に関わる子育て支援体制と子育て施策についての調査をしました。

まず「子育て世代包括支援センター」の運営状況について担当課から説明を受け、その後市内施設の見学、他自治体への視察を行いました。

子育て支援を充実させ、那珂市の子どもたちが健康に成長できる社会環境を目指し、執行部に要望書を提出しました。

- 1 こども発達相談センター「すまいる」に関する要望。
- 2 地域子育て支援セン



ター「つばみ」に関する要望。

3 子育て世代包括支援センターの機能の充実強化を。

4 那珂市独自の子育て支援事業を展開すること。

5 少子化・人口減少克服に向けて各担当課との連携を図ること。



まちかと

ニュース

核融合実験装置JT-60SA
「プラズマ」世界で初成功！
JT-60SA運転開始記念式典

令和5年12月1日(金)

次回3月定例会

日	月	火	水	木	金	土
3/3	4	5	6	7	8	9
10	11 本会議 (議会構成など)	12 本会議 (議案上程など)	13	14 本会議 (一般質問)	15 本会議 (一般質問など)	16
17	18	19 総務生活 常任委員会	20	21 産業建設 常任委員会	22 教育厚生 常任委員会	23
24	25 原子力安全対策 常任委員会	26	27 議会運営委員会 全員協議会	28 本会議 (委員長報告、 議案等採決)	29	30
31	4/1	2	3	4	5	6

※会議は、原則として午前10時開会です。

令和6年第1回定例会：3月11日～28日

令和6年第1回（3月）定例会の日程(案)は左のとおりです。

会議は原則公開となっており、お住いの地区と年代を所定の用紙にご記入いただくだけで、どなたでも傍聴できますので、お気軽にお越しください。

また、請願・陳情を議会へ提出される場合は、3月1日(金)17時までに、議会事務局までご提出ください。

議会映像を公開しています

那珂市議会では定例会、臨時会の本会議の映像を「YouTube」の動画サイトで公開しています。詳しくは、那珂市ホームページの「那珂市議会」のページをご覧ください。

那珂市議会

検 索

(「那珂市議会」のページ内の「映像配信」から「YouTube」を開くことができます。)



編集後記

早いもので広報編集委員会としての2年の任期が終わろうとしています。市議会が「市民の代表」として、市民の立場で審議をしているかを本紙で情報発信するよう編集に心掛けてきました。これからも活動を続けていくためには那珂市の実情をわかりやすく説明し、市民との協働が必要です。現在のメンバーでの編集は今号で最後になりますが、これからも進化する議会だよりにご期待ください。(石川 義光)

議会広報編集委員会

委員長 原田 陽子
副委員長 石川 義光
委員 小池 正夫
委員 大和田和男
委員 木野 広宣
委員 武藤 博光